



デイケアセンター便り

当院では、介護保険での1時間以上2時間未満、3時間以上4時間未満の通所リハビリテーションを提供しています。自らが積極的に活動できるようデスタフー丸となって、ご利用者一人一人の状態に合わせた訓練内容を考え、リハビリテーションを継続することにより、安心して生活ができるようにサポートしています。

4月の行事で、於大公園(東浦町)にお花見へ出掛けました。

お花見は季節感を感じる重要な風物となっており、桜は美しいです。

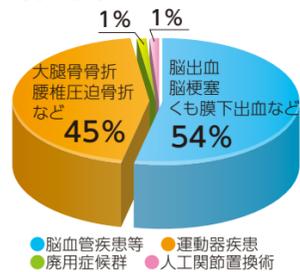


2016年度のご報告

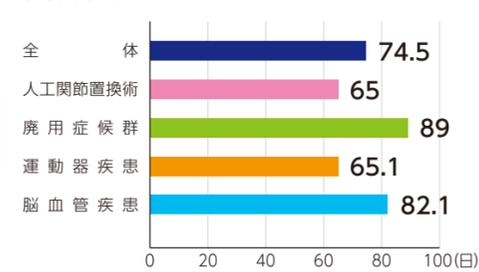
在宅介護支援事業者さまとの連携により、昨年度も大変多くの方がご自宅退院されました。ご協力誠にありがとうございました。今後もよろしくお願ひ申し上げます。

在宅復帰率 90.1%
在宅復帰率 78%
(急性期転院含まず)

■対象疾患内訳



■平均在院日数



機能障害により引き起こされた生活障害に対して、早期から充実したリハビリテーションを提供しています。患者さまの自立性を高め、生活再建を果たせるよう共に努力し、ご支援いたします。



医療法人 メディライフ
知多リハビリテーション病院
TEL (0569) 20-2210
FAX (0569) 20-2212
ホームページアドレス
<http://medi-life.jp/>

〒475-0017
愛知県半田市有脇町13-101
TEL (0569) 20-2210
FAX (0569) 20-2212

診療時間：月～土(祝日を除く)
9:00～12:00(受付は8:30から)
診療科目：リハビリテーション科
脳神経外科・整形外科
◎通所リハビリテーション
(1～2h・3～4h)
◎訪問リハビリテーション

随時院内見学お受けします

2017春号(年4回発行)

知多リハビリテーション病院情報誌

知多リハにより

これからの回復期リハ病棟に求められていること



知多リハビリテーション病院
リハビリテーション部 科長
作業療法士 西田 健二

回復期リハ病棟は全国で7万7000床(2015年度)を超え、回復期リハ病棟協会が掲げていた「全国ベースで6万床」の整備目標を達成している状況です。2016年度診療報酬改定では、「アウトカム評価」が導入され、厚生労働省は「量」から「質」の充足へ政策転換しています。まさに、質を問われる

回復期リハ病棟ですが、最大の特徴であるチームアプローチの質の向上がポイントであり、多職種病棟マネジメント・集中的なりハの実施・病棟生活での自立支援・目標の共有化と迅速かつ正確な情報伝達システムの強化が必要となります。また、75歳以上の高齢者、高齢者世帯や一人暮らしの高齢者、認知症の高齢者が増えるという時代にむけては、地域包括ケアシステムの中の一つである回復期リハ病棟が、住み慣れた地域への在宅復帰を目指し、その生活をできるだけ長く継続できるようフォローアップすることが求められています。チームアプローチは、「院内多職種連携」から「地域他施設へと医療・介護連携」に変化していくことを意識する必要があります。リハビリテーションを専門とする当院では、地域リハビリテーション概念に基づき、認知症や障害のある方を地域のみinnで支えることができるよう地域リハ活動にも力を入れていきたいと思っております。今後も患者さまにより良いリハビリテーションを提供できるように、スタッフ一丸となって邁進してまいります。



リハビリテーションセンターの風景

看護・介護部 便り

皆さんこんにちは、今回は看護・介護部の紹介をさせていただきます。看護・介護部には、現在43名在籍しております。看護師・介護福祉士は、患者さま、ご家族さまに一番近い存在であることを自覚し、看護・介護にあたっております。障がいを持たれた患者さまが、急性期病院からの治療を終え、住み慣れた地域やご自宅で自立した生活を送れるよう、また家族の方が安心して介護が行えるよう他職種と共にチームで関わらせて頂いております。

回復期リハ病棟における 看護師・介護福祉士の役割

- ① 全身管理・健康管理
安心してリハビリを受けられる状態づくり
- ② 食事、排泄、入浴、移動、更衣など日常生活動作の向上
- ③ 患者さまがご家族さまから適切な支援が受けられるよう援助介護指導や精神的サポート
- ④ 社会参加を含めた生活再建



回復期リハ病棟の特色

介護福祉士の活躍

病院と聞くと白衣の天使 = 看護師のイメージが強いと思いますが、当院では介護福祉士が多数活躍しています。上記にて紹介したように、患者さま、ご家族さまと同じ目線で、そして一番近い存在であることを自覚し介護をしています。

年間行事

リハビリ病院での入院は長期になる方もお見えになります。入院生活をより楽しく過ごせるために年間で行事を企画して患者交流や心の癒し、日々のリハビリの励みに繋がればと考えています。



- 5月 昼食バイキング
- 8月 知多リハ夏祭り
- 10月 知多リハ運動会
- 11月 昼食バイキング
- 1月 餅つき
- 2月 昼食バイキング

働くママを応援

平成27年に敷地内に法人内保育園「のびのび」がオープンしたことにより、女性が多く在籍している看護・介護部の働くママたちがより働きやすく、そして、さらに長く続けやすい職場となりました。「のびのび」を利用しながら、子育てと仕事を両立しています。

新入職員紹介

平成29年4月、新たに8名の新人が入職しました。希望と不安を胸に抱き、知多リハビリテーション病院の一員として第一歩を踏み出しました。これから、たくさんの知識と経験を積み、患者さまのために頑張るニューフェイスから、ご挨拶をさせていただきます。

平成29年度 医療法人メディライフ 合同入職式



リハビリテーション部



理学療法士 永友雄太
経験や知識を増やしていき、患者様との会話の中でチームで最良のゴールを導き出せるように全力を尽くす理学療法士を目指します。今はまだ未熟ですが、新しい顔として精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



理学療法士 森田愛梨
一人でも多くの患者様に笑顔で喜んでもらえるように日々知識と技術の向上を目指し、さまざまな患者様に対応した治療ができ、信頼される理学療法士になりたいと思います。



理学療法士 竹内敬昭
これから多くの方と出会っていく中で、さまざまな経験を積み、自信に満ちた言動のとなる理学療法士になりたいと思っています。そして、一人でも多くの方の社会復帰、家庭復帰に貢献できるよう頑張ります。



言語聴覚士 小川弘洋
生まれは、岩倉市です。趣味は、カメラ撮影・楽器演奏(トロンボーン)・ラーメンの食べ歩きです。これまでに学んできた事を活かし、一人でも多くの人々に役立つように精一杯業務に取り組みたいと思います。

看護・介護部



言語聴覚士 藤田佳子
その場にいると患者様をはじめ周りの方々に安心していただけるような存在を目指し、日々のリハビリに全力で取り組み、STに関わる全ての分野について勉強、経験を重ねていきます。よろしくお願致します。



ケアワーカー 久米奈津美
趣味は、スキューバダイビングと旅行です。私は、多職種連携に関心があります。多職種連携の強みを自分自身をもっと理解し、実際のケアに繋げていけるよう頑張りたいと思います。いろいろご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願い致します。



ケアワーカー 渡嘉敷木乃芽
私は沖縄出身です。趣味は、様々なスポーツをして体を動かすことです。また、八年間バスケットボールを続け、様々な経験をし、色々な場面で役立つことが出来ました。チームで協力し合う大切さや諦めない心などを学びました。医療現場でも、この経験を少しでも多く活かしていけたらと思います。



医療ソーシャルワーカー 永田智彦
半田市出身で、中学校から始めたバスケットボールが趣味です。患者様の生活を支える一員として、早く一人前になれるよう、毎日の学びを大切に業務に励んでいきたいと思っています。よろしくお願致します。